

かけはし

発行／千代田区教育委員会 編集／子ども部子ども総務課
代表電話3264-2111 <http://www.city.chiyoda.lg.jp/>

令和2年7月22日発行

vol.121

Contents ▶▶▶ 主な記事

- ★ 千代田区の入学式・入園式
- ★ 千代田区のICT教育
- ★ オンライン学習の取組
- ★ 4月開設！認可保育園
- ★ 新任校園長のご紹介
- ★ 教育委員会の開催状況のお知らせ
- ★ 教育長コラム



千代田区のHPでも「かけはし」を読むことができます！また、Facebook、Twitterでも発行をお知らせしています！

Report 01/ 神田保育園



4/2(木)、神田保育園において、0～4歳までの新入園児25名を迎えて入園式が行われました。ひまわり組の園児による歓迎の歌唱に続き、園長先生から「職員一同協力して、一緒に子育てをしていきたいと思っています」とのお話がありました。

Report 02/ 番町幼稚園



6/8(月)、25名の新入園児を迎え、2回に分かれて入園式が行われました。パペットを使った園長先生の式辞は、3歳児の子どもたちも楽しんでいました。その後、動画にて年長児によるお祝いのメッセージと園歌の歌唱が送られ、温かい雰囲気の入園式となりました。



輝け！未来へ羽ばたく子どもたち

Report

千代田区の入学式・入園式

世界的なコロナ禍におけるなか、本区の保育園、こども園、幼稚園、小学校、中学校、中等教育学校では、万全の態勢を整えて入園式・入学式が行われました。新たなスタートを切る日とあって、新入園児・新入生の表情は晴れやかな希望に満ちていました。

Report 03/ お茶の水小学校



好天に恵まれた4/6(月)、お茶の水小学校の仮校舎で入学式が実施されました。校長先生の式辞、担任の先生のあいさつに続き、新入生47名の名前が一人ひとり呼ばれ、それぞれ元気に返事をしました。最後に6年生から歓迎の言葉が贈られました。

Report 04/ 麹町中学校



4/7(火)、麹町中学校で新入生237名を迎えて入学式が開催されました。校長先生の式辞では、校訓および教育目標が語られ、「自分の考えを構築するときには、データ、事実、論理の3つを大切にしてください」とのメッセージが伝えられました。



子どもの学びを未来につなげる

千代田区の

ICT教育

千代田区では一人一台のタブレット端末環境を整備中です。児童生徒が手に取り情報活用していくことが、これからの予測の難しい社会を生き抜くためには不可欠であると考え、千代田区の「GIGAスクール構想」を推進しています。

ICT教育 これまでの千代田区のICT教育のあゆみ

本区の情報教育は、平成10年度の中学校全校におけるインターネット接続から始まりました。

現在の教室には、電子黒板機能付きプロジェクター及びマグネットスクリーンや書

画カメラ、画面転送装置を配備しています。

これらのICT機器を使って、児童・生徒は情報を調べたり、プレゼンテーションソフトを活用して自分の考えをまとめて発表したりといった活動を行っています。



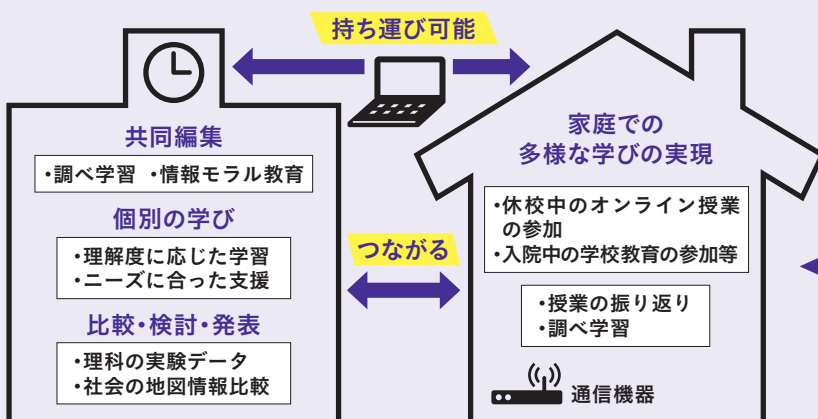
ICT教育

これからの千代田区のICT教育～千代田区の「GIGAスクール構想」の推進～

〈千代田区の「GIGAスクール構想」の目標〉

本区の地域リソース、教育リソースを活用し、子どもが変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を養えるよう指導していきます。持続可能な社会の創り手として予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成していきます。

〈千代田区GIGAスクール構想イメージ〉



学校の学びが変わっていく！

授業がより魅力的に
わかりやすに！

- ★「自分が学びたいこと」を主体的かつ問題解決的に進める
- ★自分の学びを発信し、協働しながらお互いを尊重ようになる
- ★自分の学びの位置を確かめ、自分にとって必要な学びを確認することができるようになる

ICT教育 特別に支援が必要な子どもたちの可能性を広げる！

特別な支援が必要な児童・生徒にとって、ICTを活用することは、とても多くのメリットがあります。

本区においても次のような取組を行い、一人ひとりの学びが深まるよう支援しています。

（気持ちを伝える、聞き取り、書き取りが苦手）

- ▶ キーボード入力やスタンプ、タッチパネルでの入力による意思のやり取り

（文を読むのが不得意）

- ▶ 電子教科書やリライト教材による色分け
- ▶ 読み上げ機能

（文字や音がたくさんあって、集中できない）

- ▶ 映像、音声、文字などから必要な情報のみを視聴できるよう選択



今年度中に千代田区立全小・中学校・中等教育学校が一人一台の端末環境に近づきま！

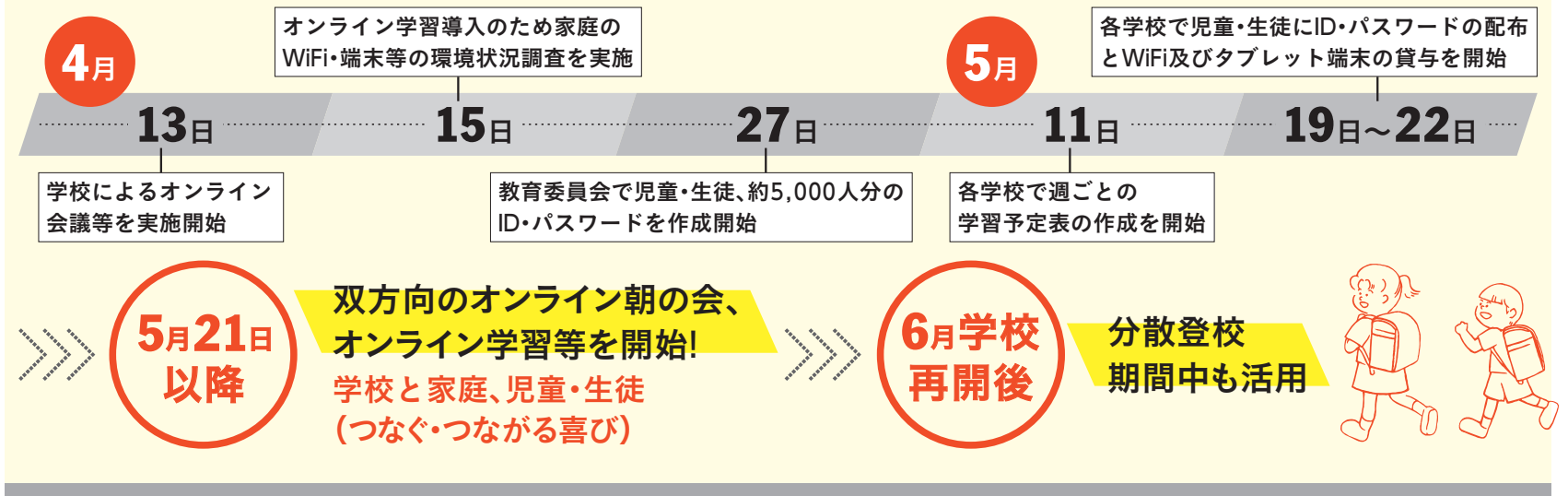
みんながつながるために

オンライン学習の取組

3月から新型コロナウイルス感染防止のため臨時休業が続く中、本区では学校と子どもたちがつながり、子どもたちの学びの充実や心の健康につながる取組として、双方向型オンライン学習の導入を進めました。



【 双方向型オンライン学習の導入から開始まで 】



Interview 01 さまざまなアプローチを試みてオンラインでのつながりを強化

[和泉小学校 ▶▶ 村田 悦子 校長]

本校では、電話による家庭への連絡以外に、ホームページを使った情報発信、動画配信、オンライン学習など、さまざまなアプローチで子どもたちとつながることができるように取り組んできました。

初めは機器操作に戸惑いを見せていた先生方も、朝の打ち合わせはオンラインで行うなどして慣れ、積極的に動画作成やオンライン学習を行っています。多くの先生方が、この困難な状況の中で努力し、成長してきていると感じています。これからも家庭、地域と連携し一致団結して取り組んで参ります。



Interview 02 多くの時間を費やして動画を作成児童と保護者の方の反応に感激!

[麹町小学校 ▶▶ 新谷 和彦 主任教諭 市川 麻代美 主任教諭 中村 汐里 教諭]

休校でストレスが溜まりがちな子どもたちのために、「元気になるような動画をつくりたい」、「楽しく分かりやすい動画をつくりたい」という思いで取り組みました。

わずか15分程度の動画の作成にも、何時間も時間を費やしましたが、諦めず頑張りました。

動画を見てくれた子どもたちから「楽しかったよ」と言われたり、保護者の方から「先生方が元気そうでうれしかった」とお話をいただいた時は、とても感激しました!



Interview 03 子どもたちのために教職員が一致団結してオンライン学習の導入を推進

[番町小学校 ▶▶ 馬場 善之 主幹教諭]

オンライン学習を推進する私の役割は、少しでも早く、スムーズに導入が進むよう計画を立て、取り組むことでした。

番町小学校では、まず、教員間でオンライン会議を始めました。オンラインでの意見交換を通して、在宅勤務中の教員ともつながりが生まれ、連携を図ることができました。

また、オンライン学習の実施に向け、教員全員で模擬授業を行いました。番町小学校の子どもたちに、何をどのように

考えさせたらいいのか試行錯誤を重ね、準備をしました。

オンライン学習が始まってからは、クラスを小グループに分け、担任と児童がコミュニケーションを図れるよう工夫もしました。

「子どもたちのために」という思いで教職員が一致団結して取り組み、オンラインが学習ツールの一つとして当たり前存在になってきています。



Interview 保護者の方に学校やオンライン学習についてインタビューをしました



子どもは休校が長期化するにつれ、学校で友達と会いたい、学校で勉強したいという思いが募っていました。オンライン学習が始まると聞いて、子どもたちはとても喜びました。先生や友達と、画面越しでつながれることは大きいと思います。低学年の子どもたちには難しい面もあるので、保護者の支援が

必要ですね。先生方には、休校が続く大変な中、オンライン学習の準備など、心より感謝しております。これからいろいろな取組が進むと思いますが、一方で、実際に会って相手の目を見ながら話すことの大切さを忘れないでほしいので、学校・先生方にはバランスよくご指導いただければと思います。

4月開設！認可保育園

子どもたちの発達・成長に貢献

4月に開設した区内の認可保育園は3園。それぞれ特色は異なりますが、子どもを大切に
する気持ちは一緒です。

あい・あい保育園 三番町園

【株式会社global child care】



場所:千代田区三番町14番地6
定員:50名(0歳児:6名、1歳児:8名、
2～5歳児:各9名)
開所日時:月曜日～土曜日
基本保育時間:7時30分～18時30分
延長保育時間:18時30分～20時30分



一人ひとりの子どもの「生まれながらに持った素晴らしい力」を大切に、「笑顔と元気」「生きる力と考える力」を
養っていきます。また、保護者の皆様や地域の子育て家庭への支援にも注力していきます。

ほPPERランド外神田

【株式会社テノコーポレーション】



場所:千代田区外神田四丁目8番6号
定員:87名(0歳児:6名、1歳児:12名、
2歳児:15名、3～5歳児:各18名)
開所日時:月曜日～土曜日
基本保育時間:7時30分～18時30分
延長保育時間:18時30分～20時30分



安全な環境のなか、身体的・精神的発達を促す養護と教育が一体となった保育を提供。さらに、地域の人々や関
係各機関と連携し、ご家庭におけるワークライフバランスを実現できる育児支援を行っています。

平河町ちとせ保育園

【社会福祉法人ちとせ交友会】



場所:千代田区平河町二丁目10番3号
定員:75名(0歳児:9名、1・2歳児:各12
名、3～5歳児:各14名)
開所日時:月曜日～土曜日
基本保育時間:7時30分～18時30分
延長保育時間:18時30分～20時30分



ちとせ交友会の基本理念は「Home」です。お子さんと保護者、地域の方々の心のよりどころになれるよう、愛情
と笑顔にあふれた運営を心がけています。そして、お子さんにとっての第二の家を目指します。

新任校園長の ご紹介



麹町幼稚園
木村 恭子 園長



和泉小学校
村田 悦子 校長



麹町中学校
長田 和義 校長

千代田区のみなさんと
ともに成長していけるよう
努力していきます！

教育委員会の 開催状況のお知らせ

定例会7回・臨時会3回を開催しました。
提出された議案は24件で、すべて可決されました。

主 な 議 案

- ▶区立学校・保育園等における新型コロナウイルスに関する対応について
- ▶千代田区指定文化財の指定について

主 な 報 告 事 項

- ▶区内子どもショートステイ事業の開始
- ▶千代田区立中学校選択制度について
- ▶千代田区登校サポート事業について
- ▶オンライン授業環境整備について



information

教育委員会定例会を傍聴しませんか？

教育委員会は、定例会を月2回、第
2・第4火曜日の15時から開催して
います。定例会は原則公開ですの
で、傍聴を希望される方は右記を
ご覧ください。
※議題によって日時の変更または非公
開となる場合があります。

【傍聴方法】
方法:当日受付(定員20
名受付順)
受付時間:14時30分
場所:教育委員会室入口
(区役所4階)

column 教育長 コラム

新しい学校づくりに向けて
坂田 融朗 [さかた・みちあき]



6月1日、慎重に学校・園が再開しました。子どもたちが満面の
笑みを浮かべて転がるように走り回る校庭の様子を久しぶりに
眺めると、安堵感とともに忘れていた季節感を覚えました。コロ
ナ禍のもと長期にわたって不自由さを強いられてきた子どもた
ちにとっては、さぞかしイライラと不安が募っていたかと思う
と、「よく辛抱したね」という労いの思いを強く持ちます。

当たり前の日常を突然に止められた私たち大人にとっても、
驚きと恐怖、先の見えない不安の中で生活をしてきたわけです
から、子どもたちにとっては、計り知れない動揺があったことで
しょう。今後子どもたち一人ひとりの心情に寄り添いながら、
成長を見守ってまいります。

さて、この見えない脅威とは今後も付き合いながら生活を続け
なければなりません。このため、この休業中に各学校、各先生方
は真剣に悩みました。子どもたちの心身の健康状態をどうした
ら確認できるか、学習をどう保障するかを考えていました。そし
て、オンラインで家庭とつながる方法をとにかく進めてみよう
と各学校が一丸となって取組を開始しました。もちろん不慣れな
ことも多く、先生は画面に映る子どもたちの反応を見ながら反省
し、修正をしながら取り組んでいます。

私は、この先生方の学びの姿こそが、子どもたちに「人とつなが
りたい」「様々なことを知りたい」という意欲を掻き立てるもの
だと思います。今般の思わぬ学校休業は、教育とは「大人が子ども
に学ぶ」ことを再認識する時間であったようにも思います。